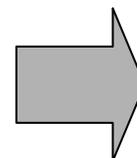


<p>戦略カテゴリー</p>	<p>A 市役所を変える</p>	<p>B 独自の政策を展開、発信する</p>	<p>C 先進的な事例を学ぶ</p>
<p>基本コンセプト</p>	<p>・釧路市のことを考えるのは市役所以外にない。市役所が一生懸命取り組みれば流れは変わる。</p>	<p>・釧路固有の足元の資源を金をかけずに活かした独自政策の展開と全国へ発信する。</p>	<p>・これまで国、道に任せる流れにあった。他都市事例という切り口で発想が変わる。</p>
<p>戦略的取組内容</p>	<p>・職員の人材育成<small>(キャリアマネジメント)</small> ・将来人口にあった規模の市役所づくり<small>(職員数・予算規模)</small> ・見えやすい目標と実態認識 ・予算編成の仕組再構築</p>	<p>・総合計画のあり方と有効活用の仕方 ・縮小都市政策 ・産業政策<small>(食の高速流通、唯一の稼行炭鉱、MICE)</small> ・雇用政策<small>(ソーシャルニューディール)</small></p>	<p>・財政再建に取り組み、都市経営を進めた事例 ・職員の意識啓発、政策研修の意義実践事例 ・世界同緯度の都市政策事例</p>
<p>都市経営目標</p>	<p>・コンパクトだが職員のやる気に溢れ、仕事にメリハリのある市役所</p>	<p>・釧路市ブランドのパワーアップ ・都市経営の視点に立った投資<small>(予算投入)</small>と効果<small>(税収増)</small></p>	<p>・釧路市が自らの意思で歩みだすための手がかかり、実践</p>

●都市経営戦略を構築する動機

- ・厳しい今の時だからこそ、変えるタイミングとして好機。夕張は変えるタイミングが来なかった。この機会を逃すと、国のルールに従った流れとなる。地域主権の立場から、自らを大胆に変える。



効果

- ・私が問題提起し議論することで、内部ではできないことが、外部の声、提言によって流れができ、スピーディに組織が動く。